

FirstGlobal メッセージ

siesta

2018.9月号 vol.184

発行元：〒540-0012

大阪府中央区谷町1-6-4

天満橋八千代ビル10階

(株)ファーストグローバルコンサルティング

代表取締役

戦略人事コンサルタント 品川典久

TEL 06-6910-3007 FAX 06-6910-3008

Email shinagawa@1gc.jp

URL <http://www.1gc.jp>

今月のトピックス

夢のあきらめ方

今回は書籍のご紹介です。「クランボルツに学ぶ夢のあきらめ方」(海老原嗣生 著・星海社新書)です。書店で他の本を探していて、目に留まったので購入し、一気に読了しました。「夢」に対する向き合い方について述べています。また、お笑い芸人さんを例にして展開しているので、お笑い好きの人間からすると、とっつき易さもありました。たけし、タモリ、さんま、松本人志(敬称略)は概して、「夢などかなわない」というコメントを残しているそうです。かたやスティーブ・ジョブズ、堀江貴文は「好きにこだわれ」と鼓舞しています。どちらが正しいのか?なかなか正解が見つからず、みなさんも部下や子どもさん、などにどう伝えたらいいのか、迷われているのではないのでしょうか?その問題にキャリアの古典理論を絡めて、展開しています。クランボルツという、その道では有名な方が主張している「計画的偶発性理論」というものがあります。私も好きな考え方なのですが、平たくいうと「夢の多くは、偶然の出会いから生まれている」「キャリアの8割は予想しない偶発的なことによって決定される」というものです。「バットも振らなければ、当たらない」ということでしょうか?ダウタウン、とんねるず、くりいむちゅー、タカアンドトシ、さまぁ〜ず、博多華丸・大吉、アンジャッシュ、オードリー、森三中、この方たちはテレビで見ない日がないくらい売れっ子の芸人さんたちですが、共通点があります。何かというと、全組クラスメートだそうです。ナインティナインも同じ学校のサッカー部の先輩後輩です。そういう意味では、たとえば身近な人間と組んで芸人コンビで成功する確率は意外と高いこととなります。しかし、成功した人たちとそうでない人たちとの違いは、著者曰く、成功者がみなさん、特別な才能がもともとあった、ということではなく、好奇心を絶やさず、柔軟に次の機会を紡ぎ続けた結果、お笑いを目指す何百万人の中から生き残ったのだと。やはり何歳になっても、ひとまず顔を突っ込み、失敗する経験は必要ですね。

< next >

夏の甲子園大会は今年が100回大会です。私が出場したのが67回ですから、あれからちょうど全体の三分の一経ったんですね。早いもんです。残念ながら母校はベスト4で破れ、記念大会には出られず。次に向けてがんばってもらいましょう。